

みなかみの里

令和2年 4月号
No. 103



表紙

今年も園庭の桜が満開です！

P2
P3

令和2年度 みなかみの里 事業計画について

P4

新型コロナウイルス感染対策について、
職員ひとことインタビュー 他

基本理念 心温かな介護を通じ、生きる喜びと感動あふれる地域づくりを目指します！

1、人と地域を愛します 2、確かな介護を提供します 3、開かれた施設を目指します



社会福祉法人 新井頭南福祉会

URL: <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>

特別養護老人ホーム みなかみの里
新潟県妙高市大字上新保549番地
TEL:0255-73-7733 FAX:0255-72-9785

ケアハートみなかみ(ショートステイ)
新潟県妙高市大字上新保554番地-1
TEL:0255-72-7756 FAX:0255-72-7854

みなかみの里ディ・サービスセンター
新潟県妙高市大字上新保549番地
TEL:0255-70-6688 FAX:0255-72-7308

みなかみの里在宅介護支援センター
新潟県妙高市大字上新保554番地-1
TEL:0255-72-7321 FAX:0255-72-7308



みなかみの里

令和2年4月号 No. 103

社会福祉法人 新井頭南福祉会
特別養護老人ホーム みなかみの里

T 944-0025 新潟県妙高市大字上新保549番地
TEL:0255-73-7733 FAX:0255-72-9785
URL: <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>

新型コロナウイルス感染対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、みなかみの里では皆様のご協力のもと、すべての事業において面会を制限させていただきます。また、在宅サービスご利用にあたっては、送迎前の検温を強化し、37.5度以上の発熱がないこと、呼吸器症状等がないことを確認させていただいています。通常のレクリエーション等は継続し、楽しんでいただいています。外出・大きな行事等は中止しています。職員は勤務前の検温、出勤時の手洗い・うがい・消毒を徹底し、マスクを着用してケアを提供しています。マスク不足が話題になっていますが、厚生労働省より順次ガーゼマスクが到着している状況です。高齢者が感染した場合、重症化しやすいと言われております。ご利用者への感染を防止するため、何卒、ご理解・ご協力をお願いします。

お知らせ

今回の広報誌より、今まで発行していた「みなかみ」(特養版)と「あさがお」(在宅版)をひとつにし、広報「みなかみの里」として内容を一新しました。より分かりやすく、より充実した内容を皆様にお届けいたします。

職員ひとことインタビュー

今回からみなかみの里で働く職員にインタビューを行い、仕事のこと、プライベートなことをご紹介させていただきます。第1回目のインタビューはみなかみの里特養の小林介護職員です。

Q 介護職員を目指したきっかけは?
A 何か人の役に立つ、人を笑顔に出来る仕事をしたかったので、介護職員になりました。

Q 介護職員のやりがいとは?
A たいへんなこともありますが、ご利用者から「ありがとう」と言って、笑っていただけると、疲れもふっとびます。

Q プライベートで熱中していることは?
A 写真が趣味で、休日は風景写真をよく撮っています。今回の広報誌の表紙の写真も私が撮りました。

Q カメラの楽しいところは?
A 同じ場所、同じ景色でも、日々違った表情を見せてくれます。良い景色に出会え、シャッターを切る瞬間は最高にワクワクします。



介護職員(4年目)
小林結希さん

寄付金品

(令和元年十一月〜令和二年三月)

北部若水会様 (タオル)
保坂 繁 様 (書籍)
小宮山弘美様 (とろみ剤)
長澤 健章様 (プラスチック手袋)
宮下 愛子様 (書籍)
杉野 秀子様 (オムツ)
匿名 様 (金円)
匿名 様 (ハンドソープ)
匿名 様 (衣類)
匿名 様 (ランニングマシン等)

ボランティア活動

(令和元年十一月〜令和二年三月)

フラワーズ 様 (オカリナ)
小林 拓矢 様 (補助作業)

※皆様のお気持ちに、心から感謝申し上げます。

苦情報告

苦情受付0件

今後もサービスの向上に努めてまいります。遠慮なくご意見をお寄せ下さい。

特別養護老人ホーム

①人権尊重と利用者本位の介護サービスの提供

定期的に研修会を行い、身体拘束の廃止や不適切ケアの改善を目指します。また、ご利用者、ご家族様にアンケートを実施し、ケアの質の向上につなげます。

②重度化防止・看取りケアの質の向上

褥瘡や誤嚥性肺炎等の重度化リスクの予防に向けて、多職種で連携を図ります。またご利用者、ご家族様の思いを受け止め希望に沿った看取りケアの実施を目指します。

③認知症への対応力を高め、質の高いケアの提供

認知症ケアに関する研修会等を開催し、認知症の進行防止や改善を目指します。また、認知症に関する資格取得者を増やし、職員の資質向上に努めます。

④介護ロボットや介護機器の利活用による効率的なケアの提供

先進機器の導入により効率的で効果的なケアの提供を目指します。



様々な勉強会や研修会を定期的に開催し、職員の質の向上に努めています。



お花見、買い物、水族館等さまざまな外出を計画しています。

ショートステイ

①機能訓練が必要な皆様にご利用いただけるように

機能訓練指導員(理学療法士)が配置となります。退院後の機能訓練や、みなかみの里ディ・サービスと連携した継続的な機能訓練を提供します。

②医療依存度の高い皆様にご利用いただけるように

人工透析や経管栄養等の医療依存度の高い方もご利用いただけるように職員体制を整えケア向上を行います。

③障がいをお持ちの皆様にご利用いただけるように

障がいをお持ちの方もスムーズにご利用いただけるように各関係機関と連携を強化していきます。

④安心して皆様にご利用いただけるように

サービス向上検討チームを創設し、認知症ケア向上や安心・安全な移乗方法の検討・実践を行っていきます。また、介護ロボット等の先進的な機器の検討・導入を行っていきます。



より多くの皆様に安心してご利用いただけるように、職員体制の整備や研修等によりケアの向上に努めています。



余暇活動。今年度は理学療法士によるレクリエーションも実施します。

令和2年度 みなかみの里 事業計画

デイサービス

①自立支援に向けたサービス改善やプログラムの見直しの実施

機能訓練計画は自宅を訪問し、実際の生活動作を確認して作成します。目指すべき具体的な生活動作を明確にし、理学療法士が訓練を実施します。



機能訓練は目的によって、ペットサイドやリハビリセンター、園庭で行われています。

②認知症介護の実践力を高め、認知症に特化したプログラムの実践

認知症対応型をご利用いただく皆さんに提供するプログラムの充実を図ります。認知症ケアにおける職員を指導・支援するリーダーを育成します。

③多職種連携による機能訓練を実践し、ご利用者の家庭や地域での活動参加を支援

生活相談員、機能訓練指導員、看護師、歯科衛生士、介護職員が連携し、ご利用者の生活機能向上を支援します。



④安全な送迎サービスの実施

安心してご利用いただけるよう、送迎マニュアルの周知と順守、安全運転に向けた研修会を実施します。

居宅介護

①フレイル(虚弱状態)予防に向けたケアマネジメントの実践

筋力低下などによる身体機能の衰えをはじめ、お口の中や食事、社会参加などについて介護予防の視点からアセスメントを行い、生き生きと暮らせるケアプランを立案します。



名香山苑のケアマネージャーと合同で研修会を開き、技術の向上を図っています。

②医療機関や介護サービス事業所とのネットワークの活用

医療依存度の高い方も、認知症のある方も、どのような方でも住み慣れた地域で暮らせるように、医療機関や介護サービス事業所との連携を図り、環境づくりのお手伝いをします。

③身近な相談窓口として…質の高いケアマネジメントの提供

「困りごとがあるときに頼れる居宅介護支援事業所」を目指して、身近な相談窓口として地域の皆様から認識いただけるようにPR活動を行います。また「地域包括ケア」におけるケアマネージャーの役割を地域の皆様に還元できるよう、主体的に研修に臨み個々のスキルアップを図ります。



介護者教室では介護に関してだけでなく、介護者ご自身の健康増進に役立つ内容の研修を行うこともあります。